

## スケログ サービス利用規約

本利用規約（以下、「本規約」といいます）は、株式会社エースシステムズ及び株式会社フオーマルテック（以下、「サービス提供事業者」といいます）がインターネット上で提供するクラウド型勤務シフト作成サービス「スケログ」（以下、「本サービス」といいます）の利用条件を定めるものです。登録ユーザーの皆さま（以下、「ユーザー」といいます）には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

### 第1条 （有効期間）

本規約の有効期間は利用登録完了日または更新日から1年間とします。

### 第2条 （適用）

本規約は、ユーザーとサービス提供事業者との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとします。

### 第3条 （利用登録）

1. 登録希望者がサービス提供事業者の定める方法によって利用登録を申請し、サービス提供事業者がこれを承認することによって、利用登録が完了するものとします。
2. サービス提供事業者は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
  - (1) 利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
  - (2) 本規約に違反したことがある者からの申請である場合
  - (3) その他、サービス提供事業者が利用登録を相当でないと判断した場合
3. 利用登録の完了をもってサービス利用契約の成立とします。

### 第4条 （本サービスの提供）

1. 本サービスはサービス提供事業者がユーザーに利用許諾するものであり、販売するものではありません。
2. 本サービスの利用に必要な環境はユーザーの責任と費用において整備するものとします。

### 第5条 （ユーザーID およびパスワードの管理）

1. ユーザーは、自己の責任において、本サービスのユーザーID およびパスワードを管理するものとします。
2. ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーID およびパスワードを第三者に譲渡または貸与することはできません。サービス提供事業者は、ユーザーID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーID を登録しているユーザー

自身による利用とみなします。

## 第6条 （利用料金および支払方法）

本サービスの利用においてはサービス提供事業者が別途定める無料期間内、無料利用条件内においては支払いは発生しません。無料期間終了後も継続して本サービスを利用する場合、または無料利用条件外で本サービスを利用する場合は別途定める手続きにより契約しなければなりません。

## 第7条 （データの保管）

1. サービス提供事業者は、ユーザーが本サービスで保存した全てのデータ（以下、「保存データ」）について、ユーザーの許可を得ることなくバックアップやその他サービスの継続、提供に必要とサービス提供事業者が判断した目的・用途のために使用することができるものとします。
2. サービス利用契約終了後もユーザーから特に要求の無い場合、サービス提供事業者は保存データをサービス提供事業者が別途決定する期間保管できるものとします。
3. サービス提供事業者は、本規約のいずれかの条項に違反、またはその他サービス提供事業者が不適当と認めた保存データについて、予告なく一部または全部を消去することができるものとします。
4. サービス提供事業者は保存データの保管、削除、消失、バックアップ等に関してユーザーまたは第三者に生じた損害について一切責任を負いません。

## 第8条 （委託）

サービス提供事業者は、本サービスの一部または全部を第三者に委託することができるものとし、ユーザーは予め承諾するものとします。

## 第9条 （禁止事項）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

- (1) 法令または公序良俗に違反する行為
- (2) 犯罪行為に関連する行為
- (3) サービス提供事業者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
- (4) サービス提供事業者のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- (5) 他のユーザーに関する個人情報等を収集、利用、譲渡、または蓄積する行為
- (6) 他のユーザーに成りすます行為
- (7) サービス提供事業者のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- (8) 本サービスの一部または全部を、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、又は逆

アセンブラ、その他本サービスを解析する行為、またはこれらを試みる行為

(9) その他、サービス提供事業者が不適切と判断する行為

#### 第10条 (本サービスの提供の停止等)

1. サービス提供事業者は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

(1) 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合

(2) 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合

(3) コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合

(4) その他、サービス提供事業者が本サービスの提供が困難と判断した場合

2. サービス提供事業者は、本サービスの提供の停止または中断により、ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害について、理由を問わず一切責任を負いません。

#### 第11条 (利用制限および登録抹消)

1. サービス提供事業者は、以下の場合には、事前の通知なく、ユーザーに対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。

(1) 本規約のいずれかの条項に違反した場合

(2) 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合

(3) 個別に定めた期日までに必要な支払いがなされない場合

(4) その他、サービス提供事業者が本サービスの利用を適当でないと判断した場合

2. サービス提供事業者は、本条に基づきサービス提供事業者が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切責任を負いません。

#### 第12条 (損害賠償)

ユーザーは本規約に違反したことにより、または本サービスの不正な利用もしくは違法な行為によりサービス提供事業者へ損害を与えた場合、ユーザーはサービス提供事業者が直接または間接に被った損害、およびそれに伴う費用の一切を賠償するものとします。

#### 第13条 (免責事項)

1. サービス提供事業者の債務不履行責任は、サービス提供事業者の故意または重過失によらない場合には免責されるものとします。

2. サービス提供事業者は、何らかの理由によって責任を負う場合にも、通常生じうる損害の範囲内かつ有料サービスにおいては代金額(継続的サービスの場合には1か月分相当額)の範囲内においてのみ賠償の責任を負うものとします。

3. サービス提供事業者は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

#### 第14条 (ユーザーによる解約)

ユーザーはサービス提供事業者が別途定める方法によって解約を申し込み、サービス提供事業者の規定する解約手続きが完了することによって、本サービスの利用契約を解約することができるものとします。ただし、支払い済みの料金がある場合にも返金を行いません。また、ユーザーがサービス提供事業者に対する債務を有する場合は解約後も支払い義務が存続します。

#### 第15条 (サービス内容の変更等)

サービス提供事業者は、ユーザーに通知することなく、本サービスの内容を変更または本サービスの提供を中止することができるものとし、これによってユーザーに生じた損害について一切責任を負いません。

#### 第16条 (利用規約の変更)

サービス提供事業者は、必要と判断した場合には、ユーザーに通知することなくいつでも本規約を変更することができるものとします。

#### 第17条 (通知または連絡)

ユーザーとサービス提供事業者との間の通知または連絡は、サービス提供事業者の定める方法によって行うものとします。

#### 第18条 (権利義務の譲渡の禁止)

ユーザーは、サービス提供事業者の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務の全部または一部を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

#### 第19条 (秘密保持)

ユーザーは本サービスおよび本規約の内容について公然と知られていないもの、秘密に扱う指定を伴って開示した情報について、サービス提供事業者の事前の承諾を得ることなく第三者に開示または漏えいしないものとします。

#### 第20条 (知的財産権等)

本サービスに関する一切の著作権、商標権を含む知的財産権及びこれらの権利の登録を受ける権利はサービス提供事業者に帰属します。

#### 第21条（個人情報保護方針、情報セキュリティ基本方針）

1. サービス提供事業者の個人情報保護方針は、株式会社エースシステムズの個人情報保護方針を適用するものとします。
2. 情報セキュリティ基本方針は、株式会社エースシステムズの情報セキュリティ基本方針を適用するものとします。

#### 第22条（準拠法・裁判管轄）

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、大阪地方裁判所を専属的合意管轄とします。

#### 第23条（誠実協議）

本規約に規定のない事項または本規約の解釈について疑義が生じた事項については、ユーザーおよびサービス提供事業者は誠意をもって協議の上解決にあたるものとします。